

あかいわ なみえ

赤磐 × 浪江

“ゆい(結)フェア” in KITTE

ようこそ、結フェアへ。

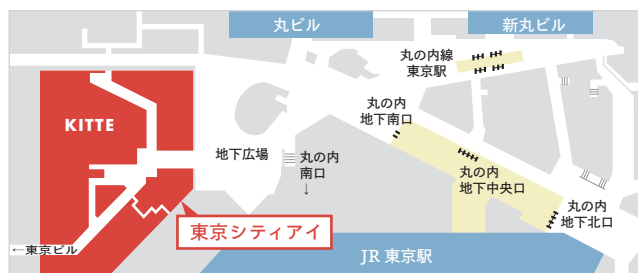
特産品の販売や赤磐市からの災害派遣職員のトークセッション、ご当地キャラステージなど盛り沢山の内容で赤磐市と浪江町の魅力をお届けします。

2022年

10月22日(土)～23日(日)

時間 10:00～18:00

会場 **KITTE 地下1階**
東京シティアイパフォーマンスゾーン
東京都千代田区丸の内2丁目7番2号



◎東京駅丸の内南口より徒歩約1分

ステージイベント

10月22日(土)

10:00～10:30

災害派遣職員トークセッション

赤磐市から浪江町へ災害復興のため派遣された職員によるトークセッション。災害復興のリアルをお伝えします。

10月23日(日)

13:00～13:30

あかいわ広報大使 春風亭昇吉 「落語家昇吉のおもしろ噺」

史上初めての東京大学出身の真打で、赤磐市出身の落語家が登壇。



春風亭昇吉

10月22日(土)～23日(日)

ご当地キャラPRステージ

モモちゃんとうけどんが会場にやってくる！ダンスやクイズ大会で会場を盛り上げます。一緒にステージを盛り上げよう！

会に
来てね！

22日(土)
11:00～11:30
13:30～14:00
15:30～16:00
23日(日)
11:00～11:30
13:30～14:00
15:30～16:00



あかいわ
モモちゃん

うけどん

参加いただいた方、各回数名に両市町ゆかりの品をプレゼント！

あかいわ×なみえ 特産市

10:00～18:00



なみえ焼そば
昔から親しまれる極太麺の焼そば。

シャインマスカット
皮ごと食べられて、噛んだ瞬間
弾けるみずみずしさ。



是里ワイン
みずみずしさにあふれた味と香りを楽しめる。



しらす
豊かな香りとしっとりふわふわな食感。



磐城壽
全建屋流出の困難を乗り越え、浪江町民に愛され続ける逸品。

◎イベント当日は、この他さまざまな特産品を会場で販売します。

10月22日(土)～23日(日)

ディスプレイ上映

モモちゃん、うけどんと仲良しのご当地キャラから届いた動画や、イベントへの応援メッセージを上映！

相談コーナー(常時開催)

- 移住定住相談コーナー
- 観光案内コーナー

地域の魅力を丁寧に紹介します。気になることがあれば何でもお尋ねください。

あかいわ つながり
なみえ

赤磐市と浪江町の「結」

岡山県の南東部に位置する「赤磐市」と福島県東部に位置する「浪江町」。
浪江町が東日本大震災に見舞われた2011年から現在にわたり11年間、
赤磐市は計29名の職員の派遣を行い復興支援の一助となってきました。
震災から11年、復興は道半ばです。現地ではまだ、復興に励む人がいます。
震災を乗り越えて、いろいろな人と縁を結んでいきませんか。

赤磐市ってこんなところ

特産品



赤磐を代表する特産品は白桃、ぶどう、梨やいちごなどのフルーツや赤磐のぶどうを使って作られた「是里ワイン」があります。



浪江町ってこんなところ

特産品



(大堀相馬焼)

江戸元禄時代から伝わる浪江の伝統的工芸品。東日本大震災や原発事故で20以上あった窯元はすべて町外へ避難を余儀なくされましたが、約半数の窯元が各地で窯の再建を果たしています。現在は「道の駅なみえ」で陶芸体験もできます。

観光スポット

りょうくわざん

両宮山古墳 (日本遺産認定)

5世紀後半に造られた前方後円墳で、昭和2年に国指定史跡に指定されました。墳丘の全長は206メートルで、岡山3大古墳の一つです。



観光スポット

請戸漁港



請戸漁港で水揚げされる海産物は、水産関係者の中で高い評価を受けています。また、漁港近くの防潮堤には、陶芸家作成のサケのモニュメントがあり、撮影スポットとして話題になっています。

震災遺構 浪江町立請戸小学校

東日本大震災と原発事故の教訓を伝える震災遺構として2021年から一般公開されています。



アクセス (公共交通機関)

東京駅

JR新幹線 約3時間20分

岡山駅

バス 約50分

赤磐市役所

◎岡山桃太郎空港から車で約30分

赤磐市



〒709-0898
岡山県赤磐市下市344
TEL 086-955-1111

東京駅

JR常磐線(特急ひたち)
約3時間20分

浪江駅

浪江町



〒979-1592
福島県双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7-2
TEL 0240-34-2111



KITTE会場